

第2期小樽市総合戦略 新旧対照表 (パブリックコメント対応)

修正案	骨子																					
<p>P 2 2本市を取り巻く社会経済情勢の変化 本市の産業構造は、卸売・小売業や、製造業では食品製造業などの占める割合が高くなっていますが、燃料や原材料コストの高騰、販売チャネル※1の縮小などにより、厳しい経営環境が続いています。平成28(2016)年経済センサスによれば、民営事業所数は5,677、従業者数は50,240人と、平成21(2009)年調査からいずれも減少を続けているとともに、本市事業所の大半を占める中小企業等では経営者の高齢化や、後継者不足により廃業を余儀なくされるケースがあり、雇用の受け皿も減少傾向にあります。このため、<u>多くの人々が訪れる観光や日本海側の拠点である2つの港湾、札幌市や後志圏と隣接する地理的特性など</u>、小樽の強みを活かした地場産業の振興を図る観点からも、創業支援や事業承継、販路拡大などの取組が必要となっています。</p>	<p>P 2 2本市を取り巻く社会経済情勢の変化 本市の産業構造は、卸売・小売業や、製造業では食品製造業などの占める割合が高くなっていますが、燃料や原材料コストの高騰、販売チャネル※1の縮小などにより、厳しい経営環境が続いています。平成28(2016)年経済センサスによれば、民営事業所数は5,677、従業者数は50,240人と、平成21(2009)年調査からいずれも減少を続けているとともに、本市事業所の大半を占める中小企業等では経営者の高齢化や、後継者不足により廃業を余儀なくされるケースがあり、雇用の受け皿も減少傾向にあります。このため、小樽の強みを活かした地場産業の振興を図る観点からも、創業支援や事業承継、販路拡大などの取組が必要となっています。</p>																					
<p>P 5 基本的な考え方 次章において、国に準じた形で本市の基本目標を定めますが、ここでは、<u>本市における人口減少対策や地方創生に資する課題、取組を行う上での視点や方向性など</u>について整理します。</p>	<p>P 5 基本的な考え方 次章において、国に準じた形で本市の基本目標を定めますが、ここでは、<u>本市人口ビジョンで示されたものや人口減少問題に向けた視点・取組を整理するほか、横断的な考え方</u>について整理します。</p>																					
<p>人口ビジョンにおいて、人口動向の分析から6つの主な課題が導出されました。また、本市の人口減少を抑制し、まちを活性化させるためには、小樽の強みを活かした地場産業の振興と安定した雇用の確保に優先的に取り組むつつ、安心して子育てできる環境や地域の教育力の向上、生活利便性を確保するなど、10の施策の方向性が示されて<u>おり、これらを推進していく必要があります。</u></p>	<p>人口ビジョンにおいて、人口動向の分析から6つの主な課題が導出されました。また、本市の人口減少を抑制し、まちを活性化させるためには、小樽の強みを活かした地場産業の振興と安定した雇用の確保に優先的に取り組むつつ、安心して子育てできる環境や地域の教育力の向上、生活利便性を確保するなど、10の施策の方向性が示されて<u>います。</u></p>																					
<p>P 1 4 2事業承継・起業支援と企業誘致による雇用の確保</p>	<p>P 1 4 2事業承継・起業支援と企業誘致による雇用の確保</p>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商人塾参加人数</td> <td>70人 (H30)</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>中心7商店街の空き店舗率</td> <td>14.0% (H30)</td> <td>11.6%</td> </tr> <tr> <td><u>課税免除による支援を活用した設備投資件数</u></td> <td><u>7件</u></td> <td><u>35件 (R2~6合計)</u></td> </tr> </tbody> </table>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)	商人塾参加人数	70人 (H30)	70人	中心7商店街の空き店舗率	14.0% (H30)	11.6%	<u>課税免除による支援を活用した設備投資件数</u>	<u>7件</u>	<u>35件 (R2~6合計)</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商人塾参加人数</td> <td>70人 (H30)</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>中心7商店街の空き店舗率</td> <td>14.0% (H30)</td> <td>11.6%</td> </tr> </tbody> </table>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)	商人塾参加人数	70人 (H30)	70人	中心7商店街の空き店舗率	14.0% (H30)	11.6%
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)																				
商人塾参加人数	70人 (H30)	70人																				
中心7商店街の空き店舗率	14.0% (H30)	11.6%																				
<u>課税免除による支援を活用した設備投資件数</u>	<u>7件</u>	<u>35件 (R2~6合計)</u>																				
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)																				
商人塾参加人数	70人 (H30)	70人																				
中心7商店街の空き店舗率	14.0% (H30)	11.6%																				
<p>P 2 7 広域連携の推進</p>	<p>P 2 7 広域連携の推進</p>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数</td> <td>22事業 (R1)</td> <td>24事業</td> </tr> <tr> <td>さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数</td> <td>34事業 (R1)</td> <td>37事業</td> </tr> <tr> <td><u>北後志6市町村宿泊客延数</u></td> <td><u>1,249,900人</u></td> <td><u>1,520,000人</u></td> </tr> </tbody> </table>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)	北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数	22事業 (R1)	24事業	さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数	34事業 (R1)	37事業	<u>北後志6市町村宿泊客延数</u>	<u>1,249,900人</u>	<u>1,520,000人</u>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値</th> <th>目標値 (R6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数</td> <td>22事業 (R1)</td> <td>24事業</td> </tr> <tr> <td>さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数</td> <td>34事業 (R1)</td> <td>37事業</td> </tr> </tbody> </table>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)	北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数	22事業 (R1)	24事業	さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数	34事業 (R1)	37事業
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)																				
北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数	22事業 (R1)	24事業																				
さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数	34事業 (R1)	37事業																				
<u>北後志6市町村宿泊客延数</u>	<u>1,249,900人</u>	<u>1,520,000人</u>																				
重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (R6)																				
北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数	22事業 (R1)	24事業																				
さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数	34事業 (R1)	37事業																				

